

令和7年11月26日
政策統括官
国土地理院

「G空間EXPO2026」を1月28日～30日に開催します！

～ 今年度のテーマは「G空間がつなぐ、広がる、未来が変わる」～

- 産学官民の連携により最新の地理空間情報※技術の活用や普及啓発を図るため、**令和8年1月28日～30日に「G空間 EXPO2026」を開催**します。今回は15回目の開催となります。
- **基調講演では、宇宙飛行士の野口聡一さんに御登壇**いただき、「宇宙と地球がつながる G 空間社会の未来へ」について語っていただきます。また、「イチ Biz アワード 2025」の表彰式などの地理空間情報を活用した各種アイデアコンテストも開催します。みなさま奮ってご参加ください！

※地理空間情報（G空間情報）とは

「いつ、どこで、何が、どのような状態か」といった「位置」と「時間」とその関連情報であり、様々な社会活動を支える共通基盤です。G空間情報の活用により、新しいサービスや産業の創出に加え、自然災害や環境問題への対応、産業・経済の活性化、豊かな暮らしの実現につながる取組を目指します。

■開催日程等 ※同時開催：国際宇宙産業展、防災産業展、グリーンインフラ産業展

- ・日時：令和8年1月28日(水)～30日(金) 10:00～17:00
※1月21日(水)～2月13日(金) オンライン開催
- ・会場：東京ビッグサイト 東7、8ホール
- ・主催：G空間EXPO運営協議会 共催：日刊工業新聞社

<主なイベント> ※添付資料「G空間 EXPO2026」イベント概要参照

- ・基調講演
宇宙飛行士、国際社会経済研究所 CTO、IHI アカデミー長 野口 聡一 氏
- ・「イチBizアワード2025」表彰式（内閣官房地理空間情報活用推進室主催）
G空間の新時代を切り拓く多様なビジネスアイデアの表彰と紹介を行います。



※ そのほか、開催内容についての詳細は、以下のG空間EXPO公式サイトを御覧ください。[G空間 EXPO 公式サイト]

<https://www.g-expo.jp/>



■入場登録等

- 御来場にあたりましては、事前に以下のサイトから入場登録が必要です（入場無料）。
<https://springfair.nikkan.co.jp/>
- 取材を希望される方は、以下の取材申込フォームからお申し込みください。
<https://nikkankogyo.form.kintoneapp.com/public/springfair-press>

[入場登録サイト]



[取材申込フォーム]



【添付資料】 キービジュアル（ポスター）、「G空間EXPO2026」イベント概要、イチBizアワード2025概要

政策統括官付地理空間情報課
石島・村田・小島（内線：29833、29834、29836）
03-5253-8111（代表）、03-5253-8353（直通）

国土地理院防災・地理空間情報企画センター
地理空間情報企画課 山崎・新藤
03-3508-4614（直通）



Geo spatial G空間EXPO 2026

地理空間情報科学で未来をつくる



G空間がつなぐ、広がる、未来が変わる

 2026年1月28日(水)…30日(金) 10:00-17:00  オンライン 2026年1月21日(水)…2月13日(金)

【会場】東京ビッグサイト 東7・8ホール

同時開催展

防災産業展 グリーンインフラ産業展 国際宇宙産業展 ISIEX

主催：G空間EXPO運営協議会

(構成員)：日本測量協会、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会、宇宙システム開発利用推進機構、日本情報経済社会推進協会、地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、宇宙航空研究開発機構 (法人格略)

共催：  日刊工業新聞社

<https://www.g-expo.jp/>

公式WEBサイトは
こちら



「G空間EXPO 2026」イベント概要

メインステージ（東7ホール）

基調講演

1月29日（木） 10:30-11:10

「宇宙と地球がつながるG空間社会の未来へ」



©合同会社未来圏

3度の宇宙飛行経験を持つ宇宙飛行士で国際社会経済研究所CTO、IHIアカデミー長である野口聡一氏が「G空間社会の未来」をテーマに、宇宙開発と地理空間情報の連携がもたらす展望を語る。誰もが、いつでもどこでも位置・時間と関連情報を活用し、高度な分析に基づく最適な行動につなげられる社会への期待を語る。そして自然災害・環境問題への対応、産業・経済の活性化、豊かな暮らしの実現にG空間情報がいかに重要かを議論する。

講演者：宇宙飛行士、国際社会経済研究所CTO、IHIアカデミー長 野口 聡一 氏

1月29日（木） 11:30-12:30

国交省・「建築・都市のDX」の現在地 ～ 3Dデジタルツインの目指す未来 ～

「建築・都市のDX」は、建築BIMやPLATEAUなどの3Dモデルや国土数値情報などの様々な地理空間情報を不動産IDによって相互に連携させる取組を一体的に進めている取組である。「建築・都市のDX」関係部局が、取組について御紹介するとともに、これらが連携することにより実現できる展望や未来像について語る。

講演者：国土交通省住宅局、都市局、不動産・建設経済局、政策統括官付

1月30日（金） 12:45-14:30

イチBizアワード2025

「イチBizアワード2025」表彰式

今回で4回目の開催となる地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」表彰式。あったらいいなというポテンシャルを秘めたアイデアや、具体的なビジネスアイデアまで、G空間の新時代を切り拓く多様なアイデアの表彰と紹介を行う。

主催：内閣官房地理空間情報活用推進室

「G空間EXPO 2026」イベント概要

出展者セミナー会場（東8ホール）

1月28日（水）11:30-13:10

「2026年から準天頂衛星システム「みちびき」が7機体制に ～日本のG空間インフラがパワーアップします～」

みちびき利活用の最新動向と、実際にみちびきを活用している各事業者にご登壇いただき事例を御紹介いただくとともに、2026年度に完成する7機体制に向けてみちびきの新たな活用領域をステップアップさせるための講演を行う。

講演者：内閣府宇宙開発戦略推進事務局/準天頂衛星システムサービス(株)/関連事業者

1月28日（水）13:40-15:00

「第2回 国土交通省 地理空間情報データチャレンジ」表彰式・トークセッション

昨年度に初開催し、1500名以上の方に御参加いただいた、国土数値情報等の地理空間情報データを活用するデータ分析コンペティション「地理空間情報データチャレンジ」を今年度も開催。G空間EXPO2026では、本データコンペの表彰式を行うとともに、受賞者による解法プレゼン、地理空間データ有識者を集めたラウンドテーブル等のトークセッションを実施予定。

主催：国土交通省政策統括官付地理空間情報課

1月28日（水）15:30-16:10

「ミチセキアワード2025」表彰式



今年度に創設された「ミチセキアワード」では、土地の戸籍とも呼ばれる「地籍」の整備に取り組む自治体や事業者などを表彰する。地籍調査により、精度の高い土地境界情報の整備が進み、新たなサービスへの展開も期待される。新技術の活用など新たな視点での創意工夫や、関係者との連携・協力など、他地域の模範となる取組について、当日は、表彰事例の紹介と表彰式を行う。

主催：国土交通省政策統括官付地理空間情報課地籍整備室

1月30日（金）14:50-16:10

Geoアクティビティコンテスト プレゼン及び表彰式



地理空間情報を活用した独創的なアイデア、新たなサービス等を一般から広く募集し、優良事例を表彰するイベント。1日2回行われる出展者によるプレゼンテーションの最終回と表彰式が行われる。プレゼンテーションは、選考を勝ち抜いた高校生・大学生から一般の方まで多様な10者が行う。また、G空間EXPO2026会場内に、出展者による展示ブースを常設する。

主催：国土交通省国土地理院

1月28日（水）～30日（金）

出展者セミナー

地理空間情報フォーラムに出展する企業・団体・機関のうち、10者による技術やサービス等を説明する。具体的なセミナー内容は、下記URLよりチェック。

<https://springfair.nikkan.co.jp/webinar/>

「G空間EXPO 2026」イベント概要

常設展示（東7ホール）

1月28日（水）～30日（金）10:00-17:00

G空間EXPO2026

地理空間情報
フォーラム

地理空間情報フォーラム

企業・団体・機関による日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を45の出展ブースにて紹介。

出展者及び出展内容は、下記URLよりチェック。

<https://springfair.nikkan.co.jp/exhibitor/>

1月28日（水）～30日（金）10:00-17:00



Geoアクティビティコンテスト 展示ブース及びプレゼン

次世代の地理空間社会を担う人材の育成や、地理空間情報の活用の推進を目的とし、地理空間情報を活用した独創的なアイデア、新たなサービス等を一般から広く募集し、優良事例を表彰するイベント。

選考を勝ち抜いた高校生・大学生から一般まで多様な10者の展示が見られる。さらに、展示ブース近接のミニステージで出展者によるプレゼンテーションが1日2回行われる。（最終日の2回目のみ出展者セミナー会場）

また、来場者の投票で決まる来場者賞の投票にもぜひ御参加ください。

主催：国土交通省国土地理院

会議棟7階 703会議室

1月28日（水）13:00-15:30

地理院地図パートナーネットワーク会議

地理院タイルをはじめとする地理空間情報の活用推進のため、国土地理院や受託開発者、ツール提供者が参加するネットワークを構築し、情報共有・意見交換を実施。

主催：国土交通省国土地理院

【G空間EXPO公式サイト】



【入場登録サイト】



【取材申込フォーム】



※入場無料

イチBizアワード2025

賞金総額

200万円
(予定)

募集説明会(オンライン)

アーカイブ動画 配信中

<https://g-idea.go.jp/2025/infosession/>

募集メット

ビジネス部門

~2025年10月15日(水)

アイデア部門

不動産情報活用部門

~2025年10月31日(金)



©DigitalBlast

イチBizアワード
スペシャルサポーター
VTuber
月女神イチ
(アルテミス イチ)

面白くする

世界をちよつとだけ

あなたのイチアイデアが

審査員



川島 邦之 氏

一般社団法人 LBMA Japan
代表理事



桜井 駿 氏

株式会社デジタルベースキャ
ピタル 代表パートナー



塚田 義典 氏

麗澤大学 工学部 准教授



服部 結花 氏

インクルージョン・ジャパン
株式会社 代表取締役 / 日本ベン
チャーキャピタル協会 理事

スペシャルアドバイザー



石元 良武 氏

DBJキャピタル株式会社
投資部シニアインベストメン
トマネージャー

内閣官房主催 地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」

地理空間情報を活用することで、わたしたちの生活や社会をよりよくする。その可能性は無限大です。

地理空間情報を活用したアイデアで事業化や事業のさらなる発展を目指す方、「あったらいいな」というちょっとしたアイデアをお持ちの方、一人ひとりのアイデアでともに未来を描いてみませんか。みなさまからの地理空間情報を活用したビジネスアイデアを大募集中です！

募集部門	<p>ビジネス部門 具体的なビジョンとビジネスプランに基づき、事業化や事業のさらなる発展を目指すビジネスアイデアを募集します。</p> <p>アイデア部門 あったらいいなと思うちょっとしたアイデアなど、未来へのポテンシャルを持つ自由な発想からのアイデアを幅広く募集します。</p> <p>不動産情報活用部門【国土交通省連携企画】 取引価格、都市計画、防災情報など「不動産情報ライブラリ」で提供する不動産のオープンデータを活用したイノベーションを募集します。</p>
表彰式	2026年1月30日(金) 東京ビッグサイト「G空間EXPO」内で開催
募集対象	個人・グループ、法人を問わず、幅広く応募可能 年齢制限なし(学生の方も多く参加しています) ※アイデアをお持ちの方を推薦いただくこともできます。

地理空間情報とは？

「いつ、どこで、何が、どのような状態か」といった、位置や時間と関連した情報のことです。またこれらに関連付けられた各種情報(混雑状況、建物の構造、表面状態など)も含んで地理空間情報と呼ばれます。例えば自動運転を実現するための3次元の地図情報や、混雑回避機能をもつナビゲーションシステム、店舗出店計画を立てる際に参考となる人流状況、自然災害の被害予測のためのハザードマップなど、生活をより便利にするため多くの場面で活躍しています。

応募はこちらから！

地理空間情報×ミライ
『イチBizアワード』
公式サイト

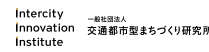
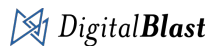
<https://www.g-idea.go.jp/>

SNS(X)はこちら！

『イチBizアワード』
公式アカウント

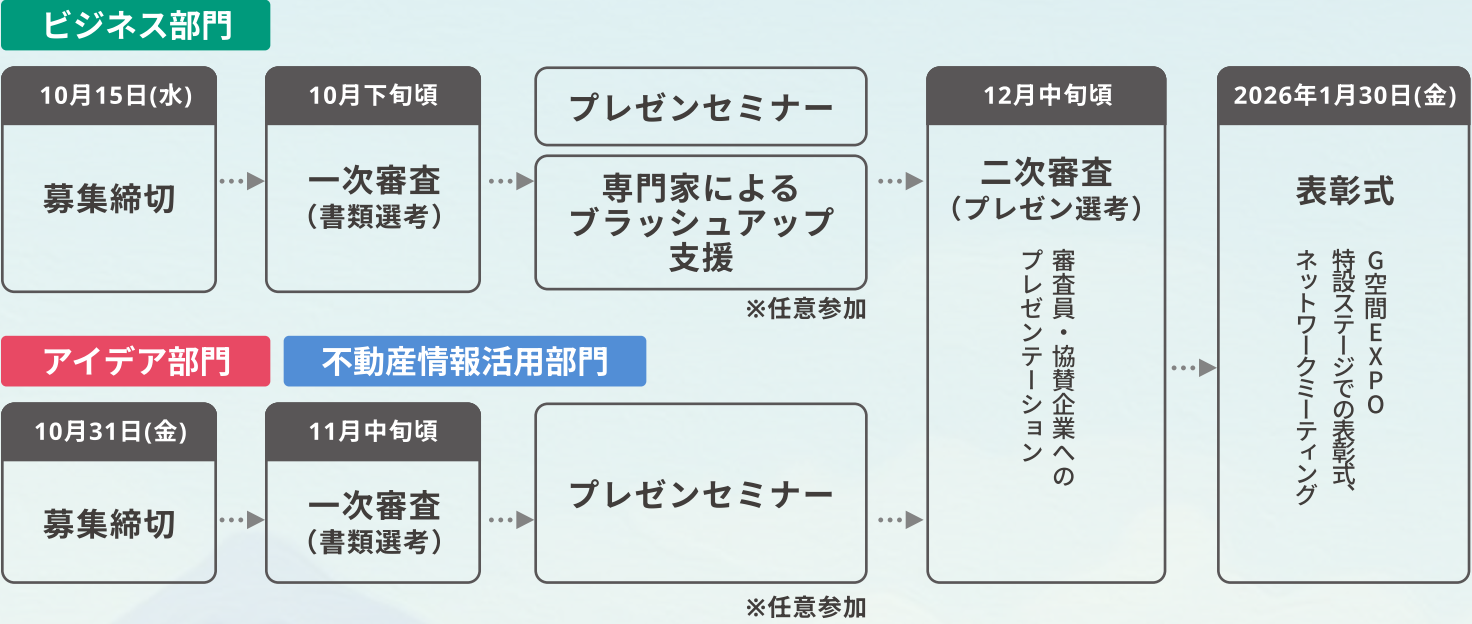
https://x.com/g_idea_gojp

協賛企業 (10月6日時点)



ver. 4.0 / 25.8.4

審査の流れとスケジュール（予定）



審査と支援

- ・審査は提案内容に対して行われ、提案者の経歴・業績等の背景は審査対象とはいたしません。
- ・一次審査は事務局による書類選考、二次審査は有識者・協賛企業へのプレゼンテーション（オンラインで実施）に基づき選考を実施します。
- ・一次審査を通過した方全員に、二次審査に向けてアイデアやプレゼンテーションを磨き上げるための支援を提供します（任意参加）。特にビジネス部門では専門家の個別ブラッシュアップにより支援します。

副賞・協賛企業賞

- ・受賞者には、副賞として、賞金総額200万円（予定）の贈呈を予定しています。
- ・また、協賛企業の審査により、協賛企業賞が贈られる場合があります。

表彰式

- ・2026年1月30日（金）に「G空間EXPO」会場内特設ステージで表彰式を開催いたします。
- ・表彰式終了後には、会場内で、受賞者をはじめとした応募者、協賛企業・協力団体などの関係者との交流を目的としたネットワークミーティングの開催を予定しています。

過年度受賞者紹介

株式会社天地人



宇宙ビッグデータを活用した土地評価エンジン
「天地人コンパス」
(2022年度 最優秀賞)

エゾウィン株式会社



未来へつなぐ農業DXを実現する
プロダクト「レボサク」
(2023年度 最優秀賞)

株式会社ハタケホットケ

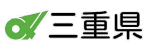


水田除草対策ロボット
「ミズニゴール」
(2024年度 最優秀賞)

協力団体・自治体・府省庁 (8月4日時点)



一般社団法人
北海道産学官研究フォーラム
Hokkaido Industry, Academia and Government Research Forum



主催・事務局

内閣官房
Cabinet Secretariat

地理空間
情報 × ミライ

Deloitte.
デロイト トーマツ

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局
内閣府宇宙開発戦略推進事務局
総務省 経済産業省
文部科学省 国土交通省
農林水産省 環境省

イチBizアワード2025
<https://www.g-idea.go.jp/>



ver. 4.0 / 25.8.4